



芦安中学校だより

第 6 号

2022. 10. 20

PTA学校林整備 ～間伐と枝打ち～

9月26日(月)には、「PTA学校林整備」を実施いたしました。小学校の南側にある学校林(所有者とPTA会長が契約をしている山林)において、芦安ファンクラブの指導の下、ヒノキの間伐や枝打ち作業を行いました。中学生は、チェーンソーで木を切る体験をしたり、倒した木から枝を払ったりしました。また、「輪かんじき」で使う枝を切り揃えたり、ヒノキの木を学校まで引き下ろしたりもしました。どれも貴重な体験で、間伐や枝打ちをする必要性も教えていただき、多くの学びを得ることができました。それから、親子で一緒に行うことで、PTA活動としての意義もあったと考えます。

ところで、南アルプス市の土砂災害ハザードマップによると、押越沢の辺りは少し崩れやすいところとされています。学校林整備を継続して行っていくことは、森林の適切な生長を促したり、実際に起こり得る災害を防止したりすることにも繋がっていくことを確認することができました。



「芦安地区教育を語る会」と「地域ふれあい道德」

10月8日(土)体育館において、芦安小中学校応援団でもあるコーディネーターの名取大介さんを講師として、「教育を語る会(講演とワークショップ)」が行われました。「これまでの芦安からこれからの芦安へ」というテーマの下「芦安の良いところ」や改善点について沢山の意見(アイデア)が出されました。また、道德公開では、1年「感謝の心・もったいない」2年「郷土愛・サッカーの種をまく」3年「家族愛・ツバルから世界へ」という主題で授業が行われました。



中巨摩新人大会 ～バドミントン部選手躍動・第3位～

中巨摩新人大会が10月13日(木)に実施されました。男子バドミントン部は、竜王中学校の会場において、ダブルス第3位、シングルス第3位という成績を収めました。また、芦安中の生徒はプレーだけでなく、審判をする声がよく通り、今回も素晴らしいと感じました。それから、10月22日(土)23日(日)には、県新人大会が鯉沢中学校および勝沼中学校で行われます。勝ち負けもありますが、部活動を通じて、人間的にもさらに成長してくれることを願っています。なお、前日には、3年生を中心に心温まる壮行会が行われました。応援の校歌を歌ったり、メッセージを贈ったりしました。選手による決意表明もあり、こうした心の交流こそ、芦安中学校の良き伝統であると考えています。



白根CATVによる「芦安ふれあい運動会」放映予定

11月1日（火） 2日（水） 3日（木）

8：00～ 13：00～ 20：00～

どうぞご覧ください。

◎芦安中学校のホームページ（HP）では、学校の様子が分かる情報が、随時更新されています。下記のQRコードよりアクセスができます。是非ご覧になってください。

